

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	福井県における平成23年食中毒発生状況および腸管系病原細菌検出状況
発表学会名	平成23年度地方衛生研究所全国協議会 東海・北陸支部微生物部会
発表者名	大村勝彦
開催場所	岐阜市
発表日時	平成24年 3月 1日
発表内容	<p>平成23年に福井県で発生した食中毒は14件で、患者数は55名であった（昨年は9件、45名）。病因物質の内訳はノロウイルスが4件、キノコ毒が3件、病原大腸菌が2件、腸管出血性大腸菌・病原大腸菌、サルモネラ、カンピロバクターが各1件および不明が2件であった。</p> <p>腸管出血性大腸菌感染症は19件で、感染者数は56名（有症者40名、無症者16名）であった。感染者数の内訳は0157:HNMが29名（3件）、0157:H7が15名（8件）、026:H11が8名（5件）、0111:HNMが2名（1件）、091:HUTおよび0128:HNMが各1名（各1件）であった。保育所を中心とした0157:HNMによる集団感染事例で、感染者数は27名（有症者17名、無症状保菌者10名）であった。</p> <p>また、細菌性赤痢（<i>Shigella sonnei</i>）およびコレラ（小川型）患者、各1名の発生届出があった。</p>